

| 大賞 | ジョゼ・グラジアーノ・ダ・シルバ 氏

(Dr. José Graziano da Silva)



国際連合食糧農業機関(FAO) 前事務局長  
ゼロハンガー研究所 所長 / ブラジル・イタリア  
1949(S24)年11月17日生まれ 72歳(7月28日現在)

表彰理由:

ブラジルをFome Zero(ゼロハンガー)運動により飢餓を根絶した指導者。FAO(国連食糧農業機関)の事務局長として、世界のゼロハンガー運動を主導し、世界の飢餓の撲滅に大きな成果をあげた。飢餓ゼロは国連のSDGsの17の目標にも盛り込まれた。

主な研究・活動について:

現在、ブラジルにおいてゼロハンガー研究所長を務めている。サンパウロ大学で農学博士号や経済学・農村社会学の修士号を取得し、世界各国の大学から名誉博士号を授与されている。特に食料安全保障、農村開発、農業・農地問題をテーマに30年にわたり教鞭をとり、研究や政治活動を行い、数多くの著書や論文を発表している。

年(西暦)	
1972	サンパウロ大学卒業、MBA取得(1974年)
1980	カンピナス州立大学 経済学 博士号取得 カンピナス州立大学 教授
2001	ブラジル政府 「飢餓ゼロ計画」開発調整を担当
2003	ブラジル政府 食料安全保障・飢餓対策担当特命大臣就任 「飢餓ゼロ計画」ゼロハンガーを実施 FAOラテンアメリカ及びカリブ海地域アシスタントディレクターに就任
2006	FAO事務局長に就任(第1期)
2011	国連事務総長のゼロハンガーチャレンジ実施される(~2015) FAO事務局長第2期目就任(~2019年7月)
2014	ブラジルが飢餓根絶の最初の開発途上国となり、FAOの飢餓マップから削除
2015	開発途上国の栄養失調撲滅に為に組織改革を行う
2019	FAO事務局長を退任

| 大賞 | 中村 丁次(なかむら ていじ) 氏  
(Dr. NAKAMURA Teiji)



神奈川県立保健福祉大学 学長  
公益社団法人日本栄養士会 代表理事・会長 / 日本  
1948(S23)年6月14日生まれ 74歳(7月28日現在)

表彰理由:

日本が世界に誇る栄養学のリーダーとして、学校給食の栄養基準や栄養教諭の創設、食育基本法の制定等日本の学校給食の基礎を作った。東南アジアでの指導や研修生の受け入れを通じて、栄養学や栄養教育の普及に努め、国際的にも高い評価を得ている。

主な研究・活動について:

「栄養の力で人々を健康に、幸せにする」、「東京栄養サミット2021」で岸田総理が挨拶の中で引用した中村の言葉である。世界は、飢餓と肥満が共存する栄養不良の二重負荷に悩み、健康のみならず経済、労働、教育の問題に影響を与えている。中村は、健康長寿国家建設の基盤となった日本の栄養改善を半世紀にわたりリードし、その体験を「Japan Nutrition」と称して世界に発信している。

年(西暦)	
1972	徳島大学医学部栄養学科 卒業
1985	医学博士(東京大学医学部)
1972-1975	新宿医院勤務
1987-現在	聖マリアンナ医科大学病院栄養部部長ほか
2003-2011	神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部長ほか
2011-現在	神奈川県立保健福祉大学学長
2004-現在	公益社団法人 日本栄養士会 代表理事・会長
2013-現在	一般社団法人 日本栄養学教育学会 理事長
	厚生大臣表彰(栄養改善事業の功績について)(1999.10)、文部科学大臣表彰(学校給食120周年記念表彰)(2009.11)、日野原重明賞(健康予防科学賞)(2010.1)、KODAMA国際教育財団「第3回(2020年)、未来のいしずえ賞 保健福祉部門」(2020.2)、日本臨床栄養代謝学会「2022年度大柳治正記念学術振興アワード」(2022.6)他

佐野藤三郎特別賞 | 中山 輝也(なかやま てるや) 氏  
(Mr. NAKAYAMA Teruya)



株式会社キタック 代表取締役会長 /日本  
1937(S12)年6月9日生まれ 85歳(7月28日現在)

表彰理由:

中国黒龍江省三江平原の農業開発プロジェクトに佐野藤三郎氏に師事し計画当初から技術者として参加、プロジェクトの成功に大きな役割を果たした。  
現在も現地の技術研修生の受け入れや近隣諸国との国際交流推進役として活躍している。

主な研究・活動について:

佐野藤三郎氏の三江平原プロジェクトに参加。その後、JICAのFSに加わり、佐野氏は、円借款でダム建設、中国有数の穀倉地帯への足掛かりを作る。これがもとで新潟県は黒龍江省、新潟市が哈爾濱市と友好関係をもつ。

佐野氏の勧めで新潟県対外科学技術交流協会を設立、民生インフラの技術協力を行ってきた。一方、水利勘測研究院と合弁・独資を設立。とくに技術者幹部教育に努めた。これらが北東アジア交流のベースとなる。

2010年前後から、モンゴル国で砂漠緑化など、JICAに持ち込む。日本技術士会を通じて毎年日韓会議を開催し50年を迎えた。また、旧ソ連崩壊後、極東の研究機関を支援など。さらに、東南アジア諸国への農業、環境技術の普及啓発につとめた。

年(西暦)	
1960	新潟大学理学部を卒業。応用地質(株)入社。
1962	新潟県技術吏員。
1973	(株)キタックを設立。
1979	佐野ミッション(三江平原農業基本建設考察団)で中国へ。以降1983年まで同プロジェクトに加わる。(JICA)
1989	NPO法人新潟県対外科学技術交流協会 理事長 佐野氏の要請でNPO法人新潟県対外科学技術交流協会を設立。以降黒龍江省への民生インフラ技術協力を携わる。その間、合弁・独資会社を設立。とくにリーダーなど技術人材育成に努めた。
2007	新潟モンゴル国名誉領事館 名誉領事 NPO法人新潟県対外科学技術交流協会を通じ経済技術改善に関わり、砂漠緑化などいくつかの技術プロジェクトが完了、または進行中。さらに人材育成、技術移転で、経済交流へ結びつけている。
2011	(公財)新潟県国際交流協会 理事長
2012	(公社)日本技術士会 参与・北陸本部 名誉本部長 新潟経済同友会 特別幹事

| 21世紀希望賞 | 齋藤 和樹(さいとう かずき) 氏  
(Dr. SAITO Kazuki)



アフリカライスセンター 主席研究員 /日本  
1976(S51)年4月11日生まれ 46歳(7月28日現在)

表彰理由:

アフリカの食料自給率向上の為、新育種材料の発見・選抜手法の開発等の研究を通じてアフリカのイネ育種事業に大きく貢献した。

また、小規模農家の稲作営農システムの整備や集約、農家の生計、栄養改善などにも大きな成果をあげている。

主な研究・活動について:

京都大学大学院で北ラオスの焼畑稲作研究を対象としたテーマで農学博士号を2005年に取得。その後、コートジボワールを拠点とするアフリカライスセンターでアフリカにおけるイネ生産性改善に向けた研究活動に従事している。現在の主な研究テーマは、収量ギャップ・持続性の評価、肥培管理技術、稲作栽培意思決定支援ツールなどである。

年(西暦)	
1995	京都大学農学部入学
2000	京都大学農学部卒業
2000	京都大学農学研究科修士課程進学
2002	京都大学農学研究科修士課程修了
2002	京都大学農学研究科博士課程進学
2005	京都大学農学研究科博士学位取得
2006	アフリカライスセンター ポストドクターフェロー
2009	アフリカライスセンター 准主席研究員
2011	アフリカライスセンター 主席研究員(現在に至る)
2017	国際農林水産業研究センター 招聘研究員 兼任(現在に至る)
2018	東京農工大 非常勤講師 兼任(現在に至る)
2013	3rd Africa Rice Congress 最優秀発表賞
2014	日本作物学会論文賞
2015	The Louis Malassis International Scientific Prize for Young Promising Scientist
2021	日本作物学会論文賞

| 地域未来賞 | 伊藤 親臣(いとう よしおみ) 氏  
(Dr. ITO Yoshiomi)



株式会社 SnowBiz 代表取締役 /日本  
1971(S46)年9月23日生まれ 50歳(7月28日現在)

表彰理由:

雪のエネルギー利用の研究に取り組み、雪冷熱エネルギーの実用化と多用途利用を実現させた先駆者であり、利雪事業に大きく貢献した。食品の雪室貯蔵による商品開発は新潟県食品産業の新たな発展が期待できる。

主な研究・活動について:

大学で雪冷房システムに関する研究に取り組み、無限の可能性を秘めた雪に魅了され、2000年に雪だるま財団(安塚町/現上越市)に勤務。雪の資源化を図るとともに、小中学校の雪冷房や農産物貯蔵施設など県内外の雪冷熱システム設計・監修を担当。また、雪室を応用した食品の低温貯蔵における高付加価値化により新潟の食の魅力と未来を切り開いている。

年(西暦)	
1971	愛知県にて出生
2000	室蘭工業大学大学院工学研究科博士前期課程修了(工学修士) (財)雪だるま財団 入団
2008	室蘭工業大学大学院工学研究科博士後期課程修了(工学博士)
2012	日本雪工学会 上信越支部 地域振興賞 受賞
2016	新潟県立大学 非常勤講師
2018	東京農業大学 客員教授
2019	(公財)雪だるま財団 副理事長 就任 (株)SnowBiz 設立 代表取締役 就任
2020	北海道文教大学 客員教授 就任
2021	(公財)雪だるま財団 副理事長 退任(任期満了)